

しんば賀津也と 歩む会NEWS vol.30

平成29(2017)年の新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年中は「歩む会」の皆さま、ご家族の皆さまには温かいご指導を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、去年は我が国に大きな影響を与える国際的な事案が多数発生しました。欧州では英国がEUからの離脱を国民が選択し、お隣の韓国では朴槿恵(パク・クネ)大統領が友人女性との不適切な関係による職権濫用疑惑で弾劾されました。北朝鮮は度重なるミサイル発射や核実験で国際社会を挑発し、シリアやイラクを始めとする中東各国では未だにイスラム国によるテロや恐怖政治が終焉を迎えていません。フィリピンでは麻薬犯罪に強権的な対応をしてきたドゥテルテ氏が大衆の圧倒的な支持を受け大統領に就任し、あのアメリカ合衆国では、おおよその予想を覆し、ドナルド・トランプ氏がヒラリー・クリントン氏を破り大統領選挙を制しました。

とりわけ、米国におけるトランプ氏の大統領就任は日本の内政と外交にメガトン級のインパクトを与えています。株や為替は不安定になり、在日駐留米軍や日米安保のあり方にも再考を求められる可能性があります。更に深刻なのは、環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)への参加は、アベノミクスの重要なカギであったにもかかわらず、トランプ氏は米国のTPP離脱を予告。安倍政権は赤っ恥を掻いただけでなく、アベノミクスそのものに危険信号が点滅しています。加えて、トランプ大統領の誕生は、北方領土問題を含む日露関係にもダメージを与えています。ロシアとの間で経済と外交ともに信頼を醸成し、一気に領土問題を進展させたかった安倍内閣の戦略が、米露の急接近によって水泡に帰そうとしています。

欧州、中東、東南アジア、韓半島そして米国。実は、世界各地で発生しているこれらの現象の底流には、同じ問題が横たわっています。それは「既存の政治に対する市民の怒り」と「グローバル化と市場原理主義で生じた格差社会への庶民の蜂起」です。真面目に働いても、一向に報われない生活者、消費者、納税者、働く者たちが堪忍袋の緒を切ってしまったのです。強者が勝ち続け、弱者が苦渋の生活から抜け出せない歪んだ社会構造は我が国も同じです。今、政治に求められているのは、負のスパイラルを断ち切り、非正規雇用や過労死、教育格差や子供の貧困、医療格差や不安定な年金政策などに真正面から取り組むことです。アベノミクスの光の影に国民を置き去りにすることは許されないのです。

参院選後の第192回臨時国会で、私は三度目の国会対策委員長を拝命しました。過去の二度の国会対策委員長の経験を糧に、反対のための反対をする野党国対でなく、対案と提案を大前提に來たる通常国会に望みたいと存じます。集めた税金を使う側ではなく、働いて税金を払う側の視点を忘れずに、党派を超えて我が国の国益のために邁進してまいります。本年も、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

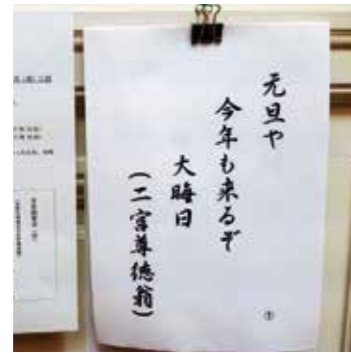
参議院民進党国会対策委員長
民進党静岡県連会長
参議院議員
榛葉賀津也



KAZUYA'S ROOM 賀津也の部屋

「国対カレンダー」

国会議事堂2階の第四控室。ここが参議院民進党国会対策委員長の部屋だ。野党第一党の国対委員長室は、政府与党やマスコミ関係者にとって国内



で最も敷居が高く、恐れられている(?)場所かもしれない。国対委員長室こそが法案審議や国会運営を巡る作戦本部であり、司令塔であるからだ。与党自民党の国対委員長室が“守りの本丸”なら、野党第一党の国対委員長室は“攻めの牙城”だ。

私は先の国会から三度目の国対委員長を命ぜられた。この部屋の主となって久しいが、過去二度の経験時と同様に、何度やっても国対委員長としての仕事は、緊張と重圧に押しつぶされそうになる。そんな自分を鼓舞するために、私の国対委員長室には、お手製の「国対カレンダー」がある。15年間の国会議員生活で、与野党の先輩方からご指導いただいた教訓や議員としての心得、先人や識者の名言・格言などを一日一言づつ、自らを戒めるために記したものだ。朝一番に国対委員長室に入ると、私はまずこのカレンダーをめくる。そして、その日の「戒めの言葉」を確認することから一日をスタートすることにしている。その一端をご紹介します。

1日：元旦や 今年も来るぞ 大晦日(二宮尊徳翁)～これは、私が必ず正月の元旦に自分に言い聞かせる言葉。一年はあっという間に過ぎる。やるべき事は、直ぐにやれ!

2日：正面の理 側面の情 背面の恐怖(輿石東参議院副議長)～国対委員長として最も大切な

のは「理」。しかし、理屈だけでは人は動かない。杯を交わしたり、飯を食ったり仲間との「情」を大切にしなさい。しかし、国対委員長が一番気をつけなくてはいけないのは、正面で対峙している自民党ではなく、「背面」にいる民進党の同僚議員である!

5日：政権を取らない政党は ネズミを獲らない猫と同じ(西尾末廣初代民社党委員長)～まさに読んで字のごとし。野党に甘んじるな!

6日：功は人に譲れ 責任は自分が取れ(野村克也監督)～トップの仕事は泥をかぶること。事が上手く運んだのはすべて、みんなのおかげ。

17日：政治に無関心になるのは簡単だが 政治と無関係になることはできない(古賀伸明連合会長)～政治はすべての国民生活の原点。政治に無関心な人はたくさんいる。しかし、その人も政治の枠組みの中で暮らしている。いかなる政策も全力で取り組み!

21日：政局は水際まで(ハリートルーマン第33代アメリカ合衆国大統領)～民主国家なら必ず与党・野党の政局や激しい駆け引きはある。しかし、外交や他国に迷惑をかける国内政局は愚の骨頂。すべての政争は国益のためだ!

24日：勘違いするな 相手が頭を下げているのは お前の肩書きへだ(岡崎敏弘国対事務局長)～人生経験豊富で議員より年上の官僚や国会職員が低姿勢で「○○先生」と頭を下げる。勘違いするなよ!

29日：与党を監視し 衆議院を抑止できるのは 野党の参議院だけだ(青木幹雄参議院自民党幹事長)～肝に銘じて頑張ります!

以上、ご紹介した日以外にも金言がいっぱい。一度、国会対策委員長室に見学に来てください。

ちよつとひといき ▶ [まちがいさがし] \左右でちがう箇所は全部で7個!見つけられるかな? /

答えは中面右下にあります



8/24



静岡市議 志政会の方が国会来訪
静岡市が抱えている問題の解決に向け、厚労省よりヒアリングを受ける

8/25



全印刷局労働組合 第84回定期全国大会
今後一年間の方針を決定する重要な大会に、全印刷顧問議員として出席

9月~12月

第192回 臨時国会開会 今国会も国会対策委員長として、奔走した



議員総会



国対・岡崎事務局長との打合せ



与野党国対委員長会談



国対委員長担当“番記者”



国対役員会



ぶらさがり会見

9/30 昭和のプロレス

日本のプロレス史を蘇らせる企画が開催。リアルジャパンプロレスコミッショナーとして記者会見にのぞむ



10/19

国土交通・沖縄北方部門会議
省庁、企業等出席の下、財政投融资について議論を行う



11月 要望活動

各組織からの思いをしっかりと受け、政府へ要請

11/1



静岡県教職員組合

11/2



自動車総連

11/16



JR連合 麻生財務大臣へ要請

国会見学・国政報告会

国会周辺の銀杏が黄金色に染まる美しい時期、今年も多くの方々国会を訪問

10月~12月



世界を見据えて。

日本のため、未来のため。

国政活動 PICK UP

201608 ▶▶▶ 201612

いつも心に。

地元活動 PICK UP

201607 ▶▶▶ 201612

7/22



異業種交流会「ゼロの会」にて講演 (掛川グランドホテル)

8/28



田中健(第4区総支部長)と語る会 (富士宮市民文化会館)

9/7



国会についての特別授業を菊川市立堀之内小、掛川市立第一小、藤枝市立岡部小にて開催

10/17



参議院議員15周年記念

2016 政治セミナー

11/2



10/16



菊川祭典 加茂地区祭典交流会 (加茂地区センター)

11/26



民進党静岡県連 議員団会議 (静岡市 クーポール会館)

連合静岡 県内各地の定期大会に参加

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、政治の立場から努力していく

9/3



運輸労連 定期大会 (清水テルサ)

9/9



全矢崎労働組合 定期大会 (掛川市 つま恋)

10/21



連合静岡 定期大会 (清水テルサ)

11/27



志太榛原地協 定期大会 (藤枝市 小杉苑)

2017年 前半 活動計画

国会見学&浅草・スカイツリー散策ツアー

出発日 2月15日(水)

出発地 浜松市他

会費 1万円

定員 40名



第16回 国政報告会 in 菊川

日時

3月11日(土)

14時開演(13時受付)

会場

菊川文化会館
アエル大ホール

講師

玉木雄一郎衆議院議員
(民進党幹事長代理)

入場無料

桜満開 春らんまん 隅田川水上バスお花見ツアー

出発日 4月3日(月)

出発地 菊川市他

会費 1万円

定員 40名



グラウンドゴルフ大会in菊川

日時 4月開催予定

会場 会場 調整中

参加費 500円

定員 200名

詳細は1月下旬に決定いたします。

